2027年3月期
第２四半期
決算説明会

2026年11月19日

株式会社ミマキエンジニアリング

（証券コード：6638）東証プライム市場

2027年3月期 連結業績

1. 第2四半期 上期実績

2. 通期予想

3. トピックス

4. APPENDIX

NEW



SG IP TA 3D FA

NEXA-160UV

中国及び新興国向けモデル
高い品質と安定稼働、使いやすさを、導入しやすい価格帯で提供
標準CMYKインクに加えホワイトインクとクリアインクを搭載
＊2026年9月リリース

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

連結業績ハイライト①　（2027年3月期 2Q実績）

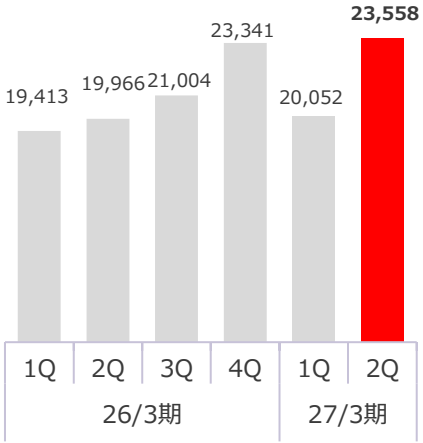
売上高
23,558百万円
前年同期比　+18.0%

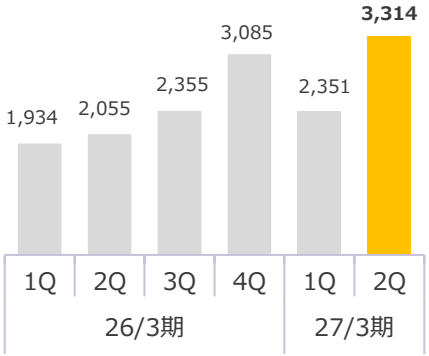
営業利益
3,314百万円
前年同期比　+61.2%
営業利益率　14.1%

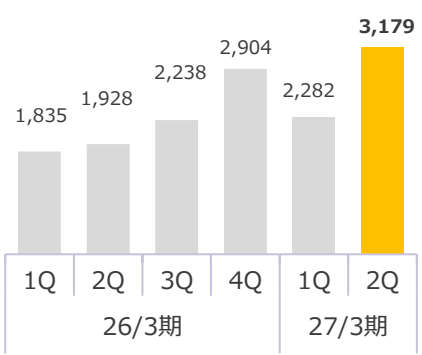
経常利益
3,179百万円
前年同期比　+64.9%
経常利益率　13.5%

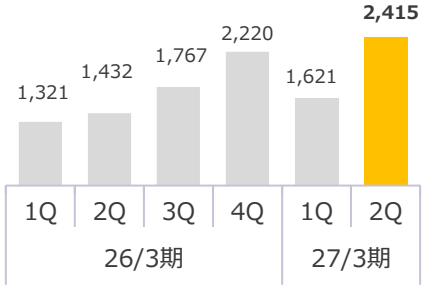
四半期純利益*
2,415百万円
前年同期比　+68.6%
四半期純利益率　10.3%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

売上高


営業利益


経常利益


四半期純利益*


© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

連結業績ハイライト②　（2027年3月期 2Q実績）

（単位：百万円）	2026年3月期 2Q実績	2026年3月期 売上高比率	2027年3月期(7-9月) 2Q実績	2027年3月期(7-9月) 売上高比率	前年同期比増減 金額	前年同期比増減 率	前年同期比増減 率(除為替)
売上高	19,966	–	**23,558**	–	+3,592	+18.0%	+12.2%
営業利益	2,055	10.3%	**3,314**	14.1%	+1,258	+61.2%	+36.1%
経常利益	1,928	9.7%	**3,179**	13.5%	+1,250	+64.9%	–
四半期純利益*	1,432	7.2%	**2,415**	10.3%	+982	+68.6%	–
為替レート 米ドル	147.48円	–	159.25円	–	+11.77円	+8.0%	–
(期中平均) ユーロ	172.31円	–	183.31円	–	+11.00円	+6.4%	–

*親会社株主に帰属する四半期純利益

- 売上高は、前年同期比 3,592百万円の増収（+18.0%、内為替影響 +1,148百万円）、予想比上振れ。為替影響除きでは12.2%増
製品市場別は、SGは新製品が牽引し伸長。IPは大判・小型FBともに好調。TAは昇華転写好調もDTF軟調。インクは全市場好調に推移し２桁増。FAは、FA装置をはじめ、基板検査装置や半導体製造装置が増加。
- 営業利益は、前年同期比 1,258百万円の増益（+61.2%、内為替影響 +601百万円）。売上高の増加に加えて、前期支払いの米国の追加関税の還付並びに為替の寄与による増加により、営業利益率は14.1%。売上原価率は、同米国関税の還付を主因に良化。原価低減に向けた活動は継続して実施。販管費は、人件費をはじめ研究開発費等、新製品及び新たな領域への投資を積極的に執行

*SG: Sign Graphics, IP: Industrial Products, TA: Textile & Apparel, FA: Factory Automation, FB: Flatbed, DTF: Direct To Film

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

連結業績ハイライト③　（2027年3月期 上期実績）

売上高

43,611百万円

前年同期比　+10.7%

営業利益

5,665百万円

前年同期比　+42.0%

営業利益率　13.0%

経常利益

5,462百万円

前年同期比　+45.1%

経常利益率　12.5%

中間純利益*

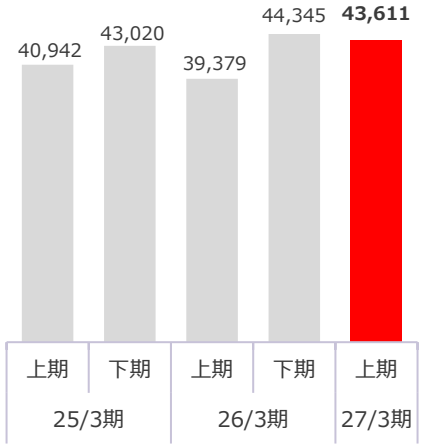
4,036百万円

前年同期比　+46.6%

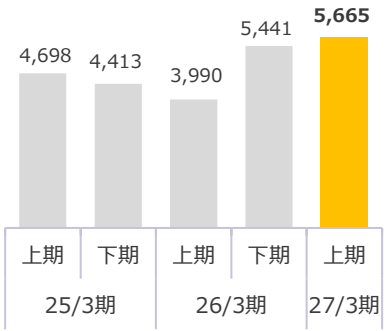
当期純利益率　9.3%

*親会社株主に帰属する中間純利益

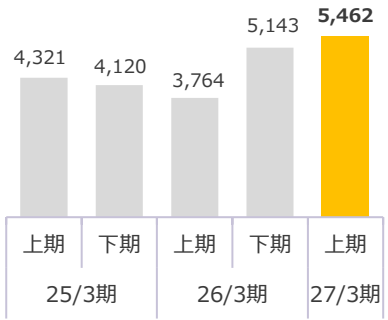
売上高



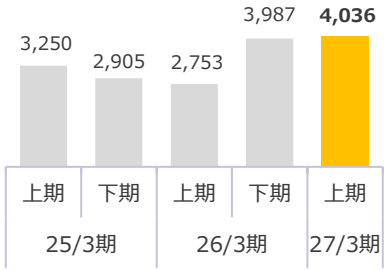
営業利益



経常利益



中間純利益*



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

連結業績ハイライト④　（2027年3月期 上期実績）

（単位：百万円）		2026年3月期 上期実績	2026年3月期 売上高比率	2027年3月期 上期実績	2027年3月期 売上高比率	2027年3月期 前年同期比増減 金額	2027年3月期 前年同期比増減 率	2027年3月期 前年同期比増減 率(除為替)	2027年3月期 前回予想	2027年3月期 前回予想比増減額
売上高		39,379	–	**43,611**	–	+4,231	+10.7%	+3.8%	43,200	+411
営業利益		3,990	10.1%	**5,665**	13.0%	+1,675	+42.0%	+10.8%	4,000	+1,665
経常利益		3,764	9.6%	**5,462**	12.5%	+1,697	+45.1%	–	3,600	+1,862
中間純利益*		2,753	7.0%	**4,036**	9.3%	+1,282	+46.6%	–	2,500	+1,536
為替レート（期中平均）	米ドル	146.04円	–	159.37円	–	+13.33円	+9.1%	–	146.00円	+13.37円
	ユーロ	168.06円	–	184.35円	–	+16.29円	+9.7%	–	170.00円	+14.35円

*親会社株主に帰属する中間純利益

- 売上高は、前年同期比 4,231百万円の増収（＋10.7%、内為替影響 ＋2,724百万円）予想比上振れ。為替影響を除きでは3.8%増
  製品市場別は、SG･IP･TAの前期から当期にかけて投入した新製品が牽引。インクは各市場で大幅伸長
  FAは半導体製造装置やFA装置が順調となり軟調の前年同期との比較では大幅に増収
- 営業利益は、前年同期比 1,675百万円の増益（＋42.0%、内為替影響 ＋1,244百万円）営業利益率は13.0%。予想比上振れ
  売上の増加をはじめ、原価低減活動に加えて米国の追加関税還付や為替影響により、増益。販管費は、為替影響及び人件費等が増加
- 2Q末バランスシート･･･重点指標CCC*は、在庫効率の向上により運転資本が改善
  （2026.3末：4.67月　→26.6末：5.48月　→26.9末：4.76月）

*CCC：Cash Conversion Cycle

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

営業利益増減要因　（26/3 上期 vs 27/3 上期）

■売上・原価・営業利益への為替影響
売上高 2,724－ 売上原価 728－販管費 750＝ 営業利益 1,244

【通貨別影響額】

USD／	146.04円	→	159.37円	+687
EUR／	168.06円	→	184.35円	+474
CNY／	20.30円	→	23.52円	-196
BRL／	26.30円	→	31.29円	+133
AUD／	94.52円	→	112.80円	+112
その他（ THB、TRY 等）				+33
			合計	+1,244

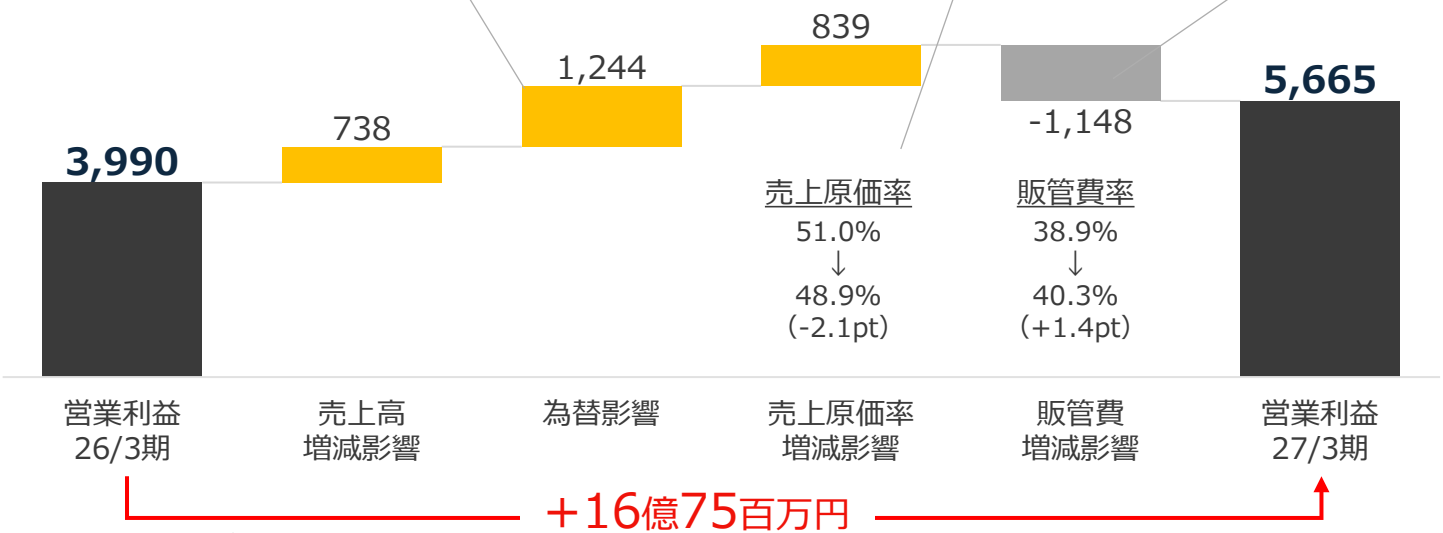
【売上原価率増減要因】
インク・本体機種のプロダクトミックスの変化、
米国の追加関税還付による改善

米国追加関税の還付：＋807
関税還付除く 原価率増減影響50.9%
（前年同期比 -0.1pt）

【販管費増減要因】

研究開発費	+432
人件費	+425
消耗品費	-101
その他	+392
合計	+1,148

（単位：百万円）



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

市場別売上高（2027年3月期 2Q実績）

（単位：百万円）	2026年3月期 2Q実績	構成比率	2027年3月期(7-9月) 2Q実績	前年同期比増減 金額	前年同期比増減 率	前年同期比増減 率(除為替)	構成比率
■ ＳＧ市場向け	8,314	41.6%	**9,817**	+1,503	+18.1%	+11.3%	41.7%
■ ＩＰ市場向け	4,967	24.9%	**5,426**	+458	+9.2%	+3.9%	23.0%
■ ＴＡ市場向け	2,410	12.1%	**2,524**	+114	+4.7%	-1.3%	10.7%
■ ＦＡ事業	905	4.5%	**1,843**	+937	+103.6%	+100.3%	7.8%
■ その他	3,369	16.9%	**3,946**	+577	+17.1%	–	16.8%
合　計	19,966	100.0%	**23,558**	+3,592	+18.0%	+12.2%	100.0%

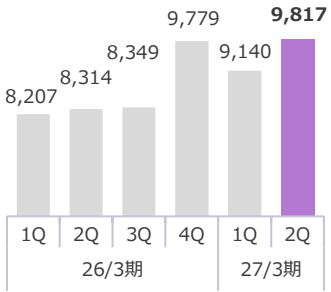
- ■ SG市場向け　:プリンタ本体は、春のリリースの新製品であるハイブリッドモデルは、価格競争力と高付加価値が評価され、需要が好調に推移。UV硬化式モデルの新製品も好調により２桁成長。インクも2桁成長となり、SG全体でも２桁増収と高水準
- ■ IP市場向け　:プリンタ本体は、前期下期に市場投入した小型FBモデル及び大判FBも好調により伸長。インクは好調に推移し、IP全体も増収
- ■ TA市場向け　:プリンタ本体は、新製品などの昇華転写モデルが好調も、特定用途の専用機種やDTFモデルの減により本体は減収。インクは２桁増収により、TA全体では増収
- ■ FA事業　:FA装置のほか、基板検査装置や半導体製造装置の順調な推移により増収

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

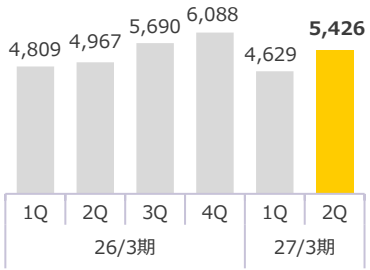
市場別売上高（2027年3月期 上期実績）

（単位：百万円）	2026年3月期 上期実績	2026年3月期 構成比率	2027年3月期 上期実績	前年同期比増減 金額	前年同期比増減 率	前年同期比増減 率(除為替)	2027年3月期 構成比率	2027年3月期 前回予想	2027年3月期 前回予想比増減額
■ ＳＧ市場向け	16,521	42.0%	**18,957**	+2,436	+14.7%	+6.4%	43.5%	18,091	+866
■ ＩＰ市場向け	9,777	24.8%	**10,055**	+278	+2.8%	-3.4%	23.0%	11,037	-981
■ ＴＡ市場向け	4,548	11.6%	**4,826**	+277	+6.1%	-1.6%	11.1%	5,383	-557
■ ＦＡ事業	1,933	4.9%	**2,598**	+665	+34.4%	+32.7%	6.0%	2,323	+275
■ その他	6,598	16.8%	**7,172**	+573	+8.7%	–	16.4%	6,363	+809
合　計	39,379	100.0%	**43,611**	+4,231	+10.7%	+3.8%	100.0%	43,200	+411

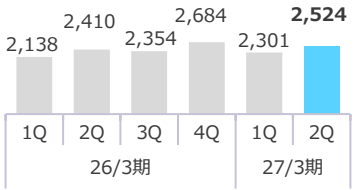
SG市場向け



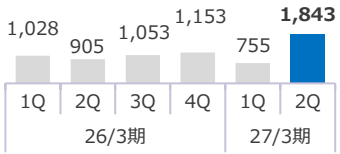
IP市場向け



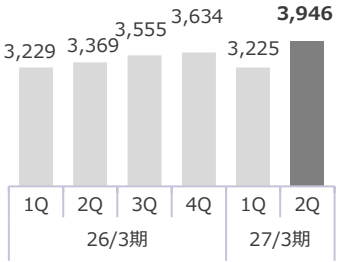
TA市場向け



FA事業



その他



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

エリア別売上高（2027年3月期 2Q実績）*販売先ベース

（単位：百万円）	2026年3月期 2Q実績	構成比率	2027年3月期(7-9月) 2Q実績	前年同期比増減 金額	前年同期比増減 率	構成比率
日本	5,185	26.0%	**6,584**	+1,399	+27.0%	28.0%
北米	4,589	23.0%	**5,241**	+651	+14.2%	22.2%
（現地通貨/＄）	31.1M	–	**32.9M**	+1.8M	+5.8%	–
欧州	4,266	21.4%	**5,028**	+761	+17.8%	21.3%
（現地通貨/€）	24.7M	–	**27.4M**	+2.7M	+11.1%	–
アジア・オセアニア	3,793	19.0%	**4,381**	+587	+15.5%	18.6%
その他	2,130	10.7%	**2,322**	+192	+9.0%	9.9%
合　計	19,966	100.0%	**23,558**	+3,592	+18.0%	100.0%

- 日本: IP本体は大判・小型FB共に好調。SG本体は、春リリースのハイブリッドモデルやUV硬化式、エコソルベントともに好調に推移し大幅に増加。TA本体はDTF,昇華転写ともに高生産モデルが好調。インクは、TAが好調、IPも堅調に推移も、SGは減少し前年並み。全体はFAのFA装置等の順調もあり２桁増収
- 北米: SG本体はハイブリッドモデルやUV硬化式・エコソルベントも好調。TAはDTFモデルの減少により減少。インクは各市場ともに２桁増。全体でも好調に推移
- 欧州: IPはミドルクラスなど大判・小型FB好調。TA本体は昇華転写モデル好調もDTFの影響により減少。インクはTA・SGが大幅に伸長及び為替の円安によるプラス影響もあり全体は２桁増収。
- A・O: IP本体は小型FBモデル好調、SGは新製品好調もエコソルベントが軟調により減少。TAはDTF減により減少。インクは各市場ともに２桁増。全体も好調に推移

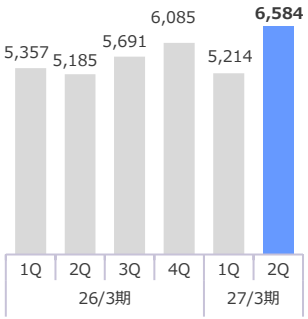
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

エリア別売上高（2027年3月期 上期実績） *販売先ベース

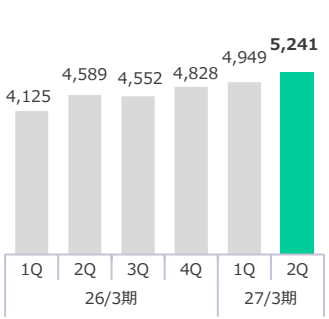
（単位：百万円）	2026年3月期 上期実績	2026年3月期 構成比率
日本	10,542	26.8%
北米	8,715	22.1%
（現地通貨/＄）	59.6M	–
欧州	8,560	21.7%
（現地通貨/€）	50.9M	–
アジア・オセアニア	7,242	18.4%
その他	4,318	11.0%
合計	39,379	100.0%

2027年3月期 上期実績	前年同期比増減 金額	前年同期比増減 率	構成比率	前回予想	前回予想比増減額
11,798	+1,256	+11.9%	27.0%	11,628	+170
10,190	+1,475	+16.9%	23.4%	9,110	+1,079
63.9M	+4.3M	+7.2%	–	62.4M	+1.5M
9,528	+967	+11.3%	21.8%	9,950	-422
51.7M	+0.8M	+1.7%	–	58.5M	-6.7M
7,704	+461	+6.4%	17.7%	7,756	-52
4,388	+70	+1.6%	10.1%	4,753	-365
43,611	+4,231	+10.7%	100.0%	43,200	+411

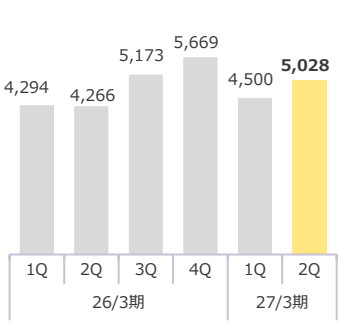
日本



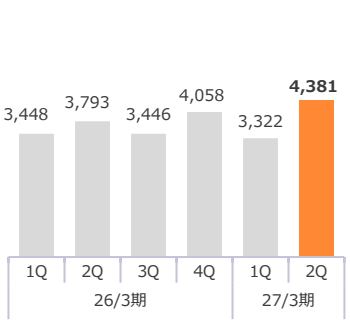
北米



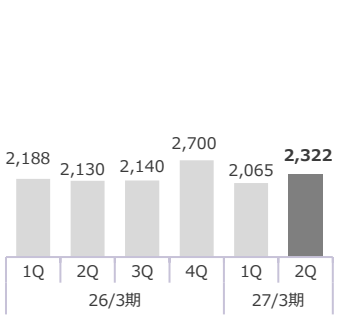
欧州



アジア・オセアニア



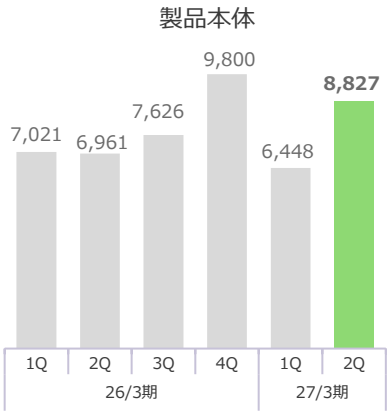
その他

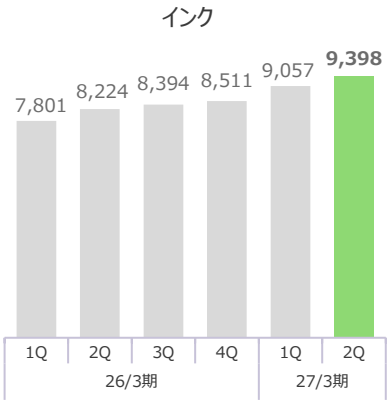


© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

品目別売上高（2027年3月期 上期実績）

（単位：百万円）	2026年3月期 上期実績	2026年3月期 構成比率	2027年3月期 上期実績	2027年3月期 前年同期比増減 金額	2027年3月期 前年同期比増減 率	2027年3月期 構成比率
製品本体	13,983	35.5%	**15,276**	+1,293	+9.2%	35.0%
インク	16,025	40.7%	**18,455**	+2,430	+15.2%	42.3%
保守部品	3,598	9.1%	**3,790**	+192	+5.4%	8.7%
その他	5,772	14.7%	**6,088**	+315	+5.5%	14.0%
合　計	39,379	100.0%	**43,611**	+4,231	+10.7%	100.0%









© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

要約貸借対照表（2026年9月30日現在）

	（単位：百万円）	2026年3月31日	2026年9月30日	増減額	増減率
資産の部	現金及び預金	16,365	**17,400**	+1,034	+6.3%
	受取手形及び売掛金（※1）	16,175	**15,856**	-319	-2.0%
	たな卸資産	27,692	**29,285**	+1,593	+5.8%
	その他流動資産	2,442	**2,243**	-198	-8.1%
	流動資産合計	62,675	**64,785**	+2,109	+3.4%
	有形固定資産	15,376	**16,478**	+1,102	+7.2%
	無形固定資産	1,053	**1,301**	+247	+23.5%
	投資その他の資産	3,784	**3,815**	+31	+0.8%
	固定資産合計	20,214	**21,595**	+1,381	+6.8%
	合計	82,889	**86,381**	+3,491	+4.2%
負債・純資産の部	支払手形及び買掛金（※1）	7,448	**7,559**	+111	+1.5%
	短期借入金（※2）	19,606	**19,796**	+190	+1.0%
	その他流動負債	11,387	**12,094**	+706	+6.2%
	流動負債合計	38,442	**39,450**	+1,008	+2.6%
	長期借入金	1,975	**1,509**	-465	-23.6%
	その他固定負債	2,365	**2,514**	+148	+6.3%
	固定負債合計	4,341	**4,024**	-317	-7.3%
	負債合計	42,783	**43,474**	+690	+1.6%
	純資産合計	40,106	**42,906**	+2,800	+7.0%
	合計	82,889	**86,381**	+3,491	+4.2%

（※1）電子記録債権、電子記録債務を含む　（※2）１年内返済予定の長期借入金を含む

❖ 資産の部　+3,491
- 流動資産（+2,109）
  →商品及び製品
  現金及び預金の増加等
- 有形固定資産（+1,102）
  →建設及び構築物の増加等
- 無形固定資産（+247）

❖ 負債の部　+690
- 流動負債（+1,008）
  →短期借入金の増加等
- 固定負債（-317）
  →長期借入金の減少等

❖ 純資産の部　+2,800
→利益剰余金の増加等

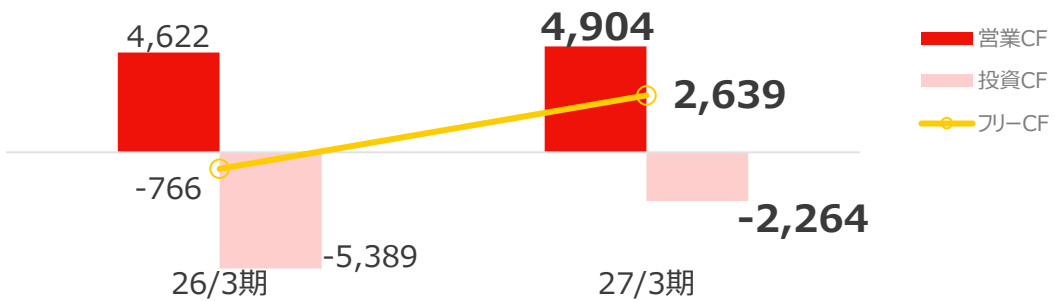
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

キャッシュ・フロー（2026年9月30日現在）

（単位：百万円）	2026年3月31日	2026年9月30日	主な内容
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,622	**4,904**	・税金等調整前当期純利益の増加 ・棚卸資産の増加 ・法人税等の増加 ・減価償却費の増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	-5,389	**-2,264**	・有形固定資産取得の増加 ・子会社出資金の増加
フリー・キャッシュ・フロー	-766	**2,639**	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,315	**-1,417**	・配当金支払の増加 ・長期借入金の減少 ・短期借入金の増加
現金及び現金同等物の期末残高	10,419	**11,490**	

■営業キャッシュ・フロー、投資キャッシュ・フロー、フリー・キャッシュ・フローの推移

（単位：百万円）



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

2027年3月期 連結業績

1. 第2四半期 上期実績

2. 通期予想

3. トピックス

4. APPENDIX

NEW



UJF200Series

UJF-3042/6042シリーズ待望の後継機種
圧倒的美しさ：繊細な描画、際立つ色彩の蛍光インク新規追加
効率UPと省人化：印刷工程の自動化を実現するオプションをラインナップ
生産性向上：プリンタ起動・クリーニング時の待機時間を大幅短縮
＊2026年9月リリース

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

連結業績予想ハイライト（2027年3月期）

（単位：百万円）	2026年3月期 通期実績	売上高比率	2027年3月期 下期予想（修正・差引）	売上高比率	前年同期比増減額	通期予想（修正）	売上高比率	前期比増減 金額	前期比増減 率	率(除為替)	前回予想比増減額
売上高	83,725	–	47,788	–	+3,443	**91,400**	–	+7,674	+9.2%	+8.9%	+400
営業利益	9,431	11.3%	4,634	9.7%	-806	**10,300**	11.3%	+868	+9.2%	+11.4%	+800
経常利益	8,907	10.6%	4,337	9.1%	-805	**9,800**	10.7%	+892	+10.0%	–	+1,200
当期純利益*	6,741	8.1%	2,663	5.6%	-1,324	**6,700**	7.3%	-41	-0.6%	–	+600
為替レート（期中平均） 米ドル	150.78円	–	146.00円	–	-9.51円	152.69円	–	+1.91円	+1.3%	–	+3.32円
為替レート（期中平均） ユーロ	174.79円	–	170.00円	–	-11.52円	177.17円	–	+2.38円	+1.4%	–	+3.32円

連結業績予想の前提

売上高、営業利益をはじめ各段階利益ともに上方修正（11月６日公表）

- 売上高　・・・産業用インクジェットプリンタの市場環境は引き続き堅調に推移すると見込むも、中東情勢などグローバルでの市場環境等は引き続き不確実性の高い状況は継続。製品市場別及びエリア別の動向及び新製品投入や顧客志向の営業活動の見通しを踏まえ見直しを実施
  SG、IP、TAの各市場向け・FA事業は増収の想定
- 営業利益・・・上期の上振れ分を反映した一方で、売上原価は原価低減活動を継続。販管費は下期に増加を見込むものの、通期においては概ね計画とおりの費用執行を見込む
- 為替レートの前提・・・３Q以降の前提の為替レートは、期初計画時の想定為替レート USD:146円/EUR:170円から変更なし

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

営業利益増減要因　（26/3期 実績 vs 27/3期 予想）

- 為替感応度（１円／年）：USD　売上高 173百万円、営業利益　110百万円
  EUR　売上高 131百万円、営業利益　78百万円

■売上・原価・営業利益への為替影響
売上高 875 - 売上原価 338 - 販管費 228 ＝ 営業利益 308

為替感応度（1円/年）	売上高	営業利益
USD	173	110
EUR	131	78

【通貨別影響額】

USD／	150.78円	→	152.69円	+210
EUR／	174.79円	→	177.17円	+186
CNY／	21.25円	→	22.26円	-83
AUD／	99.81円	→	104.00円	+54
TRY／	3.65円	→	3.47円	-42
その他（INR、THB 等）				-17
			合計	+308

【売上原価率増減要因】
インクと本体モデルの切り替え等によるミックスの変化など、引き続き原価低減活動に取り組むことで原価改善を見込む

＊米国関税還付を除いた売上原価率
49.9%（-0.9pt）

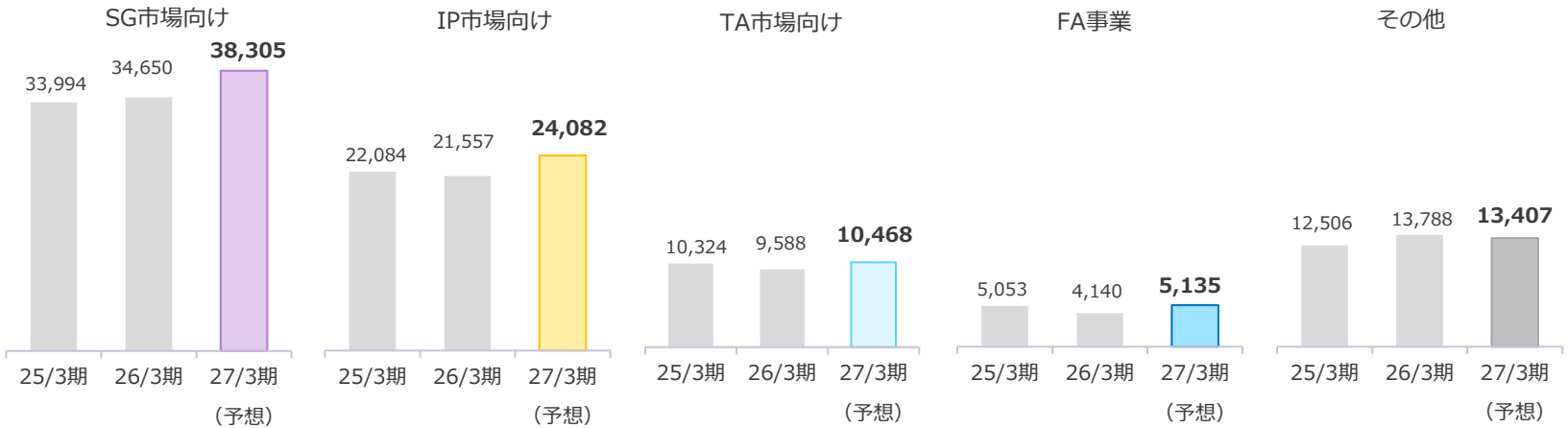
（単位：百万円）



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

市場別売上高予想　（2027年3月期）

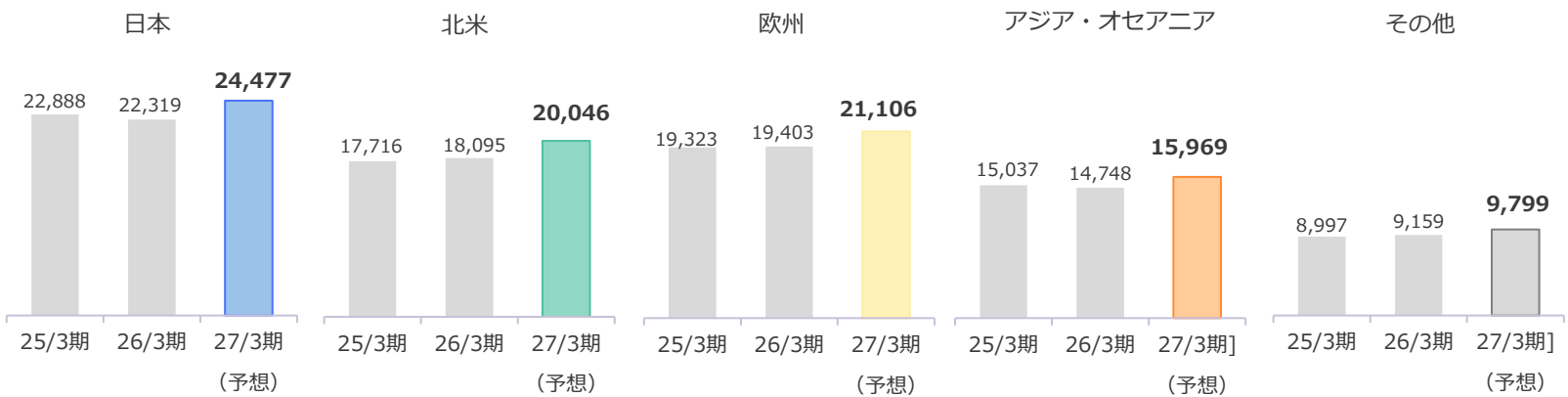
（単位：百万円）	2026年3月期 通期実績	構成比率	2027年3月期 下期予想（修正・差引）	前年同期比増減額	通期予想（修正）	前期比増減 金額	前期比増減 率	前期比増減 率(除為替)	構成比率	前回予想比増減額
ＳＧ市場向け	34,650	41.4%	19,347	+1,219	**38,305**	+3,655	+10.5%	+10.4%	41.9%	+1,168
Ｉ Ｐ市場向け	21,557	25.7%	14,027	+2,247	**24,082**	+2,525	+11.7%	+11.1%	26.3%	-840
Ｔ Ａ市場向け	9,588	11.5%	5,642	+602	**10,468**	+879	+9.2%	+9.1%	11.5%	-997
Ｆ Ａ事業	4,140	4.9%	2,536	+329	**5,135**	+994	+24.0%	+24.0%	5.6%	+313
その他	13,788	16.5%	6,235	-954	**13,407**	-380	-2.8%	–	14.7%	+755
合　計	83,725	100.0%	47,788	+3,443	**91,400**	+7,674	+9.2%	+8.9%	100.0%	+400



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

エリア別売上高予想　（2027年3月期）

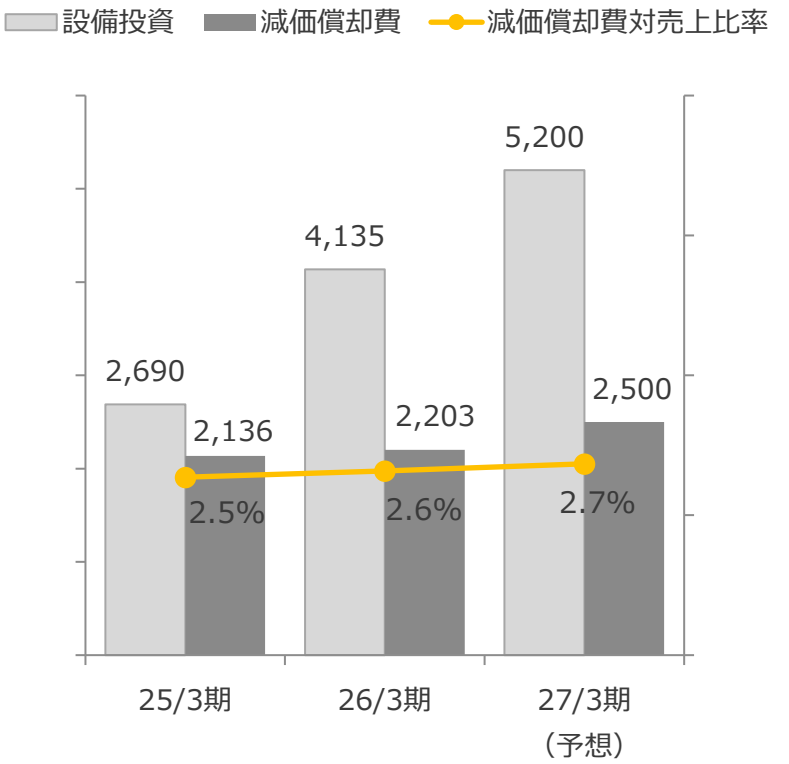
（単位：百万円）	2026年3月期 通期実績	構成比率	2027年3月期 下期予想（修正・差引）	前年同期比増減額	通期予想（修正）	前期比増減 金額	前期比増減 率	構成比率	前回予想比増減額
日本	22,319	26.7%	12,678	+901	**24,477**	+2,157	+9.7%	26.8%	+421
北米	18,095	21.6%	9,856	+475	**20,046**	+1,951	+10.8%	21.9%	+806
（現地通貨/＄）	119.9M	–	67.5M	+7.2M	**131.4M**	+11.5M	+9.6%	–	-0.3M
欧州	19,403	23.2%	11,578	+735	**21,106**	+1,703	+8.8%	23.1%	-251
（現地通貨/€）	110.6M	–	68.1M	+8.3M	**119.8M**	+9.2M	+8.3%	–	-5.7M
アジア・オセアニア	14,748	17.6%	8,265	+759	**15,969**	+1,220	+8.3%	17.5%	-626
その他	9,159	10.9%	5,411	+570	**9,799**	+640	+7.0%	10.7%	+49
合　計	83,725	100.0%	47,788	+3,443	**91,400**	+7,674	+9.2%	100.0%	+400

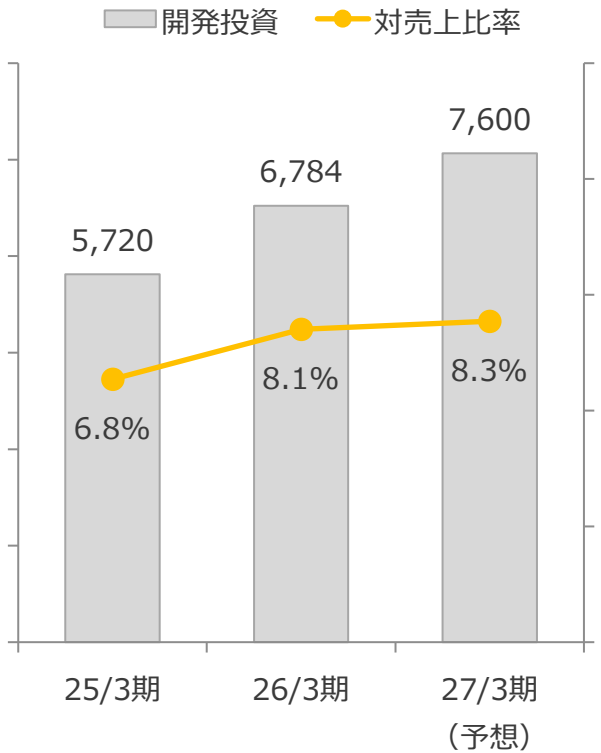


© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

設備投資、減価償却、開発投資予想（2027年3月期）

（単位：百万円）





販管費における
「研究開発費」

26/3期　5,155百万円
27/3期　5,623百万円
（予想）

※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、
既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。

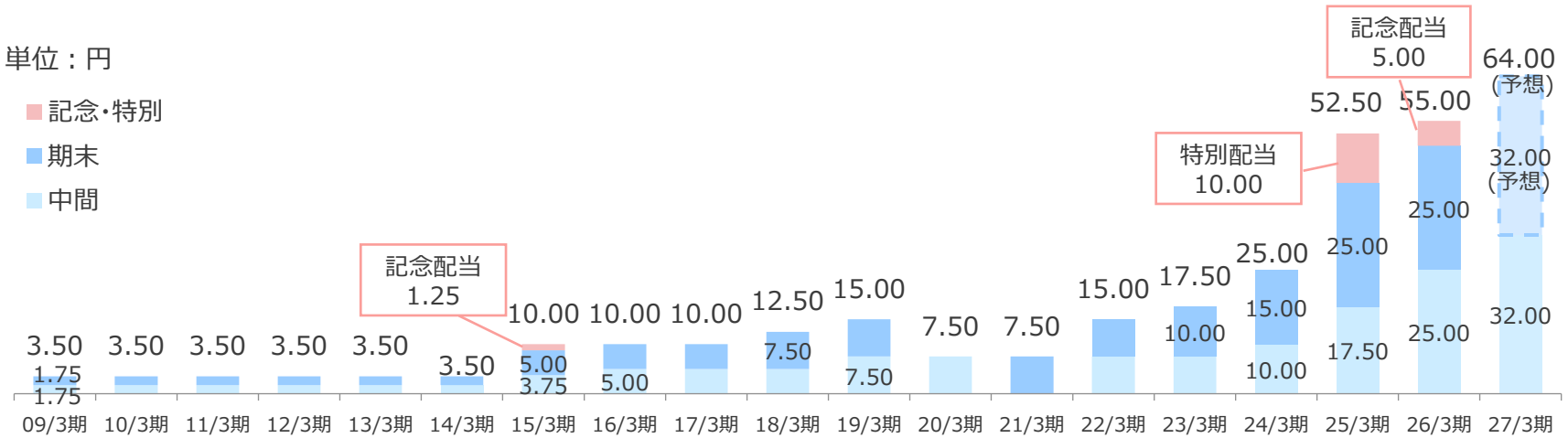
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

株主還元（増配）

株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

■ 2027年3月期　中間・期末配当を上方修正（11月６日公表）中間：**32円**、 期末(予想) ：**32円**
今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、**年間配当は64円**（期初予想より＋9円の増配）



※　2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は遡及修正して表示）

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

2027年3月期 連結業績

1. 第2四半期 上期実績

2. 通期予想

3. トピックス

4. APPENDIX

NEW



IP SG TA 3D FA

JFX220-2515

新開発の「ANCHOR TECHNOLOGY」により印刷準備作業を大幅に効率化、新たにUV蛍光インク（イエロー・ピンク）に対応
白・クリアインクを使用しない標準CMYK専用のインクセットで印刷速度56㎡/hを実現
＊2026年9月リリース

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

トピックス：製品

2026年9月8日　10製品＋ソフトウエアを同時リリース
プリンタ付帯設備ブランド「Mimaki La-meccanica」を立ち上げ 現場の安全と使いやすさを追求した製品を発表

プリンタ本体・インク		
■SG	NEXA-160UV	中国・新興国向けUVインクジェットプリンタ
■IP	JFX220-2515	ミドルレンジ大判フラットベッド UV プリンタ
■IP	UJF200-3042 UJF200-6042	UJF Seriesの後継機：グッズ・工業製品用フラットベッドUVプリンタ×2サイズ
■TA	TxF330-800	DTF(Direct-to-film)プリンタの高生産モデル、インクは4色から6色対応
■IP	UV蛍光インク（新色）	JFX220-2515、UJF200シリーズに使用可能
■TA	DTFインク（新色）	TxF330-800に使用可能
周辺機器　プリンタ付帯設備ブランド「Mimaki La-meccanica」		
■SG	LAR-55 LAR-63	大判ラミネーター×2サイズ
■TA	SKH-2416	DTFプリント用デスクトップ型シェイカー
ソフトウエアRIP*		***Raster Image Processor：デザインデータをプリンタ出力用に画像処理するソフトウエア**
RasterLink8		プリンタとインクの性能を最大限に引き出し、カメラによるデータの位置合わせから色管理までを効率化

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

世界で選ばれてきた品質を、成長市場のお客様へ

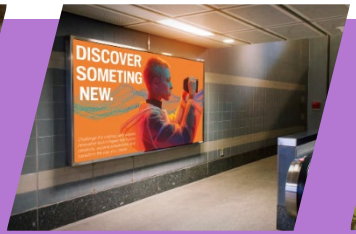
NEXA-160UV



プリントビジネスの可能性を広げ、成長を支えるロールtoロールUVプリンタ

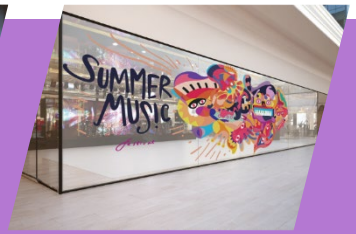
- **中国**及び**新興国**向け
- 色ベタや人物写真も美しく再現、日々の制作業務を効率化
- 透明フィルムや色付きフィルムへの印刷にも対応し、高品質な多層印刷を実現
- 成長市場のお客様の実務ニーズに応え、「世界で選ばれてきた品質」と価格競争力を両立する製品











© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

フラットベッドUVインクジェットプリンタ

UJF200Series







最大高さ：250mmまで対応
既製品へそのままダイレクトプリント

一台のプリンタ、広がる可能性

- 発売から15年間にわたり産業印刷のデジタル化を牽引したUJF-3042/6042シリーズの後継機種
- 従来のプリンタでは難しかった、厚みや重量のある基材への印刷が可能に。キャリーケースやPC筐体など、最大**250mm厚・20kg**までの基材に対応
- **カメラ**による印刷位置の自動検出や生産ラインと接続する**自動化オプション**も用意し、人件費高騰など生産現場の課題を省人化と生産性向上で支援











© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

大判フラットベッドUVプリンタ

JFX220-2515



素材も視線も、ひきつけて離さない

- 新開発の「**ANCHOR TECHNOLOGY ＊**」により、
  印刷前の面倒な下準備を大幅に削減、印刷作業を効率化
- インクは**蛍光ピンク・蛍光イエロー**の新色を追加し、
  従来機よりも鮮やかで、インパクトのあるグラフィック表現が可能に
- 印刷速度 56㎡/h を実現
- 1台で多彩な印刷表現を可能とし、大判UVフラットベッド市場でさらなるポジションを強化

＊素材のサイズに応じて吸着領域を最適化する機構



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

ANCHOR TECHNOLOGY*



*素材のサイズに応じて吸着領域を最適化する機構

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

DTF（Direct-to-Film）プリンタ

TxF330-800



仕事を止めない。表現が広がる。"生産性"と"表現力"

- 従来機比で**1.5倍の生産性**
- 新色のスカイブルー(SB)及びペールピンク(PP)を追加
  表現力を向上
- ホワイトインクを最大約4リットルまで増量し、カートリッジ自動切り替え機能で生産効率向上に貢献
- 連続運転時に安定した搬送で印刷品質を提供し、「仕事を止めない」DTFプリントを支える一台



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

周辺機器　プリンタ付帯設備の新ブランド「Mimaki La-meccanica」

SG市場向け大判ラミネーター

LAR-55/LAR-63



- 広告看板などの印刷物を保護するラミネート加工を行う製品
  一人でも簡単に大判の印刷物セットが可能、作業性と安全性を追求



TA市場向けデスクトップ型DTFシェイカー

SKH-2416



- 本製品では加工エリアを密閉することでパウダーの飛散を抑え、
  より安全・安心なDTF加工、パウダー変更を実現



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

富山県砺波市に大型産業用インクジェットプリンタの生産工場を取得



中長期成長戦略MI30の製品戦略を支える、ハイエンドや超大型製品などの高生産性モデルの生産体制構築のため、矢木工場（富山県砺波市）を取得

製品ラインナップの充実により、競争力強化とさらなるシェア拡大を図る

建物は鉄骨造の2階建て、延床面積は約9,500㎡

■ 2028年3月期より稼働（予定）

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

ソフトウエア開発会社クオリスをグループ会社化

2026年８月
産業用インクジェットプリンタ事業の競争力強化と新たな領域への展開を加速するため、ソフトウエア開発会社の株式会社クオリスの株式を取得し、グループ会社化

同社が有するエンジニアリソース及びグラフィックス描画技術やシステム開発などのノウハウの活用により、当社グループの持続的な成長につなげる

商号	株式会社クオリス
設立	2002年12月
所在地	東京都豊島区池袋二丁目 63 番５号
事業内容	映像機器、音響機器、家庭用ゲーム機、情報通信機器に関連するハードウエア、ソフトウエアの企画・設計・開発・製造・販売 コンサルティング
資本金	1000 万円

さいたま営業所を拡大移転

2026年7月
多くのお客様・取引先が集積する埼玉エリアにおいて、
顧客接点や提案活動強化のため、
さいたま営業所（埼玉県さいたま市北区）を拡大移転

新たにショールームを設置し、大型機など最新機種の展示やデモ、セミナー開催が可能に



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

2027年3月期 連結業績

1. 第2四半期 上期実績

2. 通期予想

3. トピックス

4. APPENDIX

NEW



SG IP TA 3D FA

TxF330-800

美しく・速い「330プリントエンジン」を搭載したDTFプリンタのフラグシップモデル
1本100m巻きのDTFフィルムにも安定した連続出力で量産を可能に
新色インクの鮮やかなピンクやグリーンなど、オリジナルTシャツ市場で求められてきた色彩をより豊かに再現
＊2026年9月リリース

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

経営ビジョン

1

独自技術を保有し、
自社ブランド製品を
世界に供給する
「開発型企業」を
目指します

2

顧客に
満足いただける製品を
素早く提供する
小回りの利いた
会社を目指します

3

市場に常に
「新しさと違い」を
提供する
イノベーターを
目指します

4

各人が持っている
個性・能力を
力一杯発揮できる
企業風土を
目指します



商　　号	株式会社ミマキエンジニアリング		(2026年9月末日現在)
設　　立	1975年8月	資　本　金	4,357百万円
本　　社	長野県東御市滋野乙2182-3		
代　表　者	代表取締役社長 CEO 池田　和明		
従 業 員 数	連結：2,228名　単体：991名		
上 場 市 場	東京証券取引所 プライム市場　/　証券コード　6638		
発行済株式総数	32,040,000株　（単元株＝100株）		

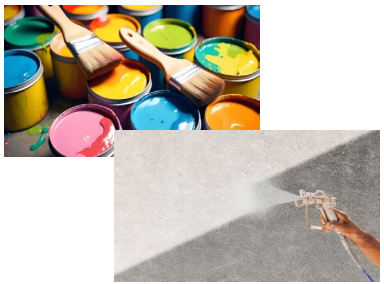
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

中長期成長戦略「MI30※」/ 新たな領域にチャレンジ

安定的な収益性で売上高成長の追求を継続し、資源の積極的な活用により
新たな領域にチャレンジすることで、
2030年３月期に売上高 **1,500億円** を目指す

詳細はウェブサイト
（2025年5月16日公表）
をご参照ください。

https://ir.mimaki.com/about/mi30.html



チャレンジ1

高粘度領域

粘度の低いインクから
粘度の高い塗料の分野へ

チャレンジ2

フレキシブル有機ELシート

インクジェット生産による
低コストな有機EL



※この画像は生成AIによって
作成されたイメージです

チャレンジ3

セカンドブランド

印刷の前後装置を提供し
顧客の”安心”を創出

Made in JAPAN
Made by Mimaki

チャレンジ4

3D事業の進化

様々な素材の3D印刷
実現で大きく広がる市場

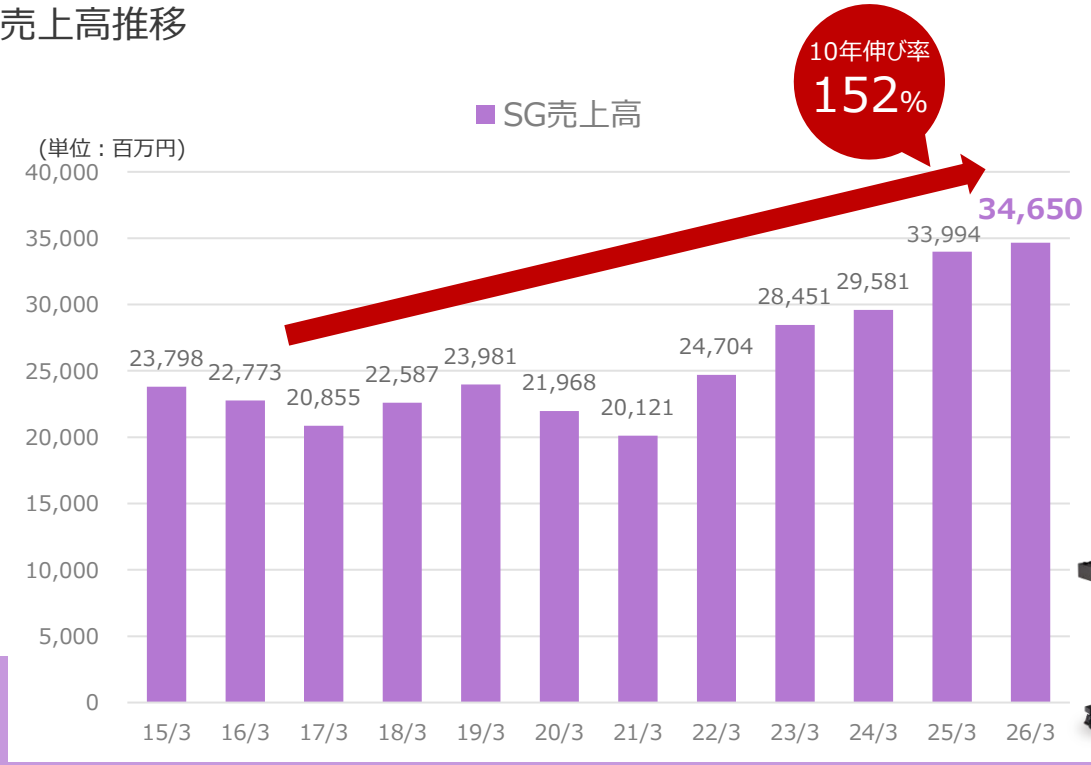


※MI30：Mimaki Innovation 30

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

売上高推移：SG市場向け

売上高推移





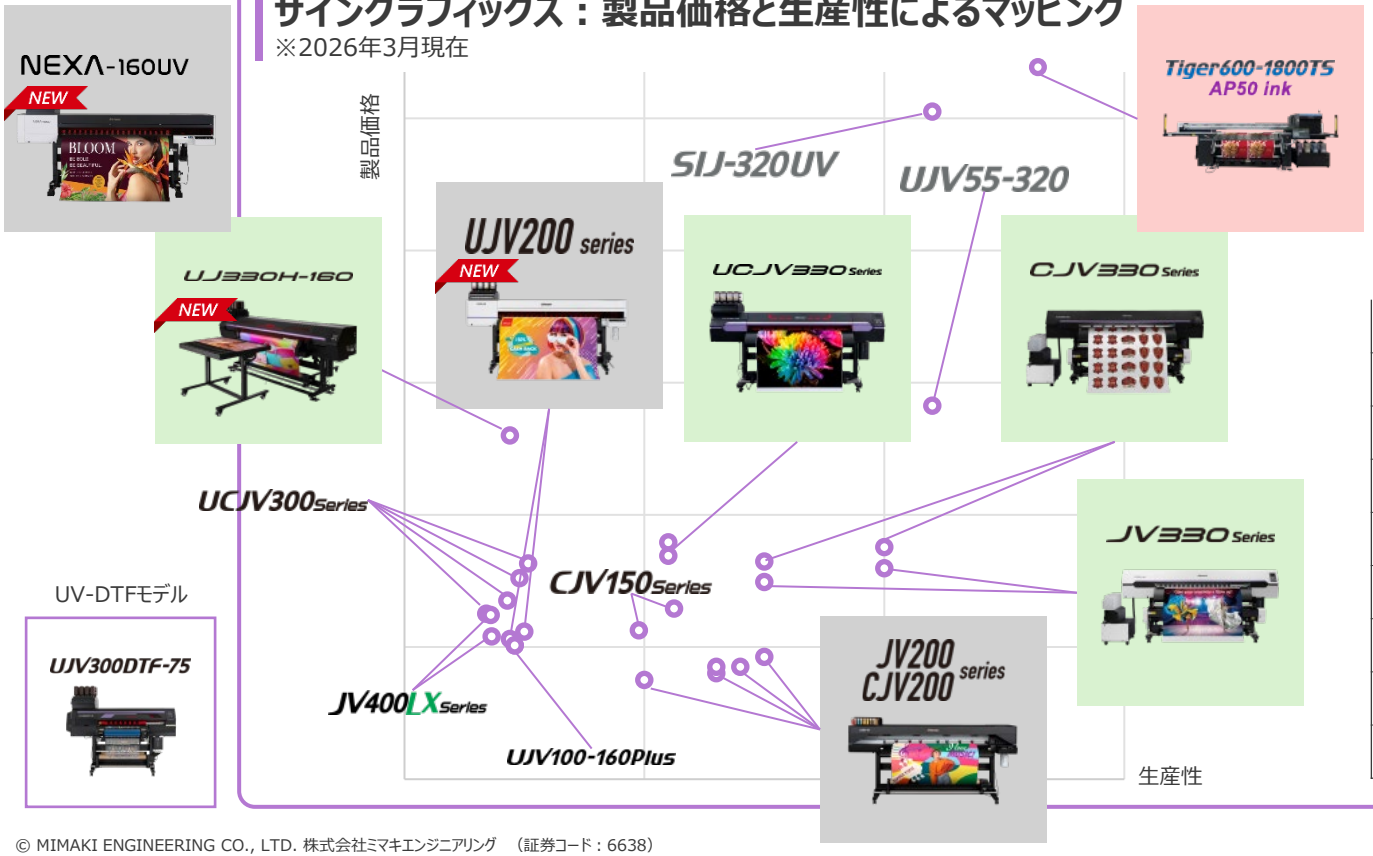
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

製品ラインナップ：SG市場向け

製品写真：24年3月期 – 26年9月期 リリース　　エントリーモデル　ミドルモデル　ハイエンド（フラッグシップ）モデル

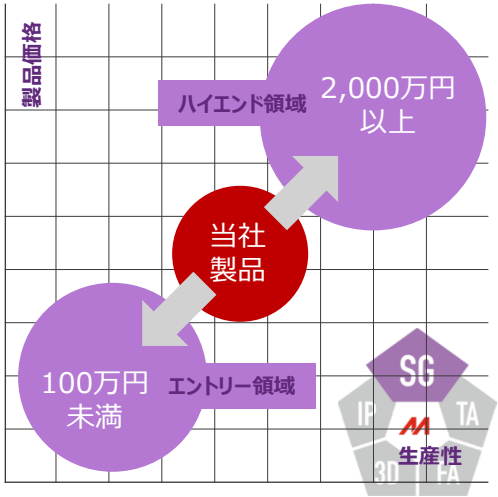
サイングラフィックス：製品価格と生産性によるマッピング

※2026年3月現在



Point

ラインナップの充実で
さらなる市場シェアの拡大を図る



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

売上高推移：IP市場向け

売上高推移





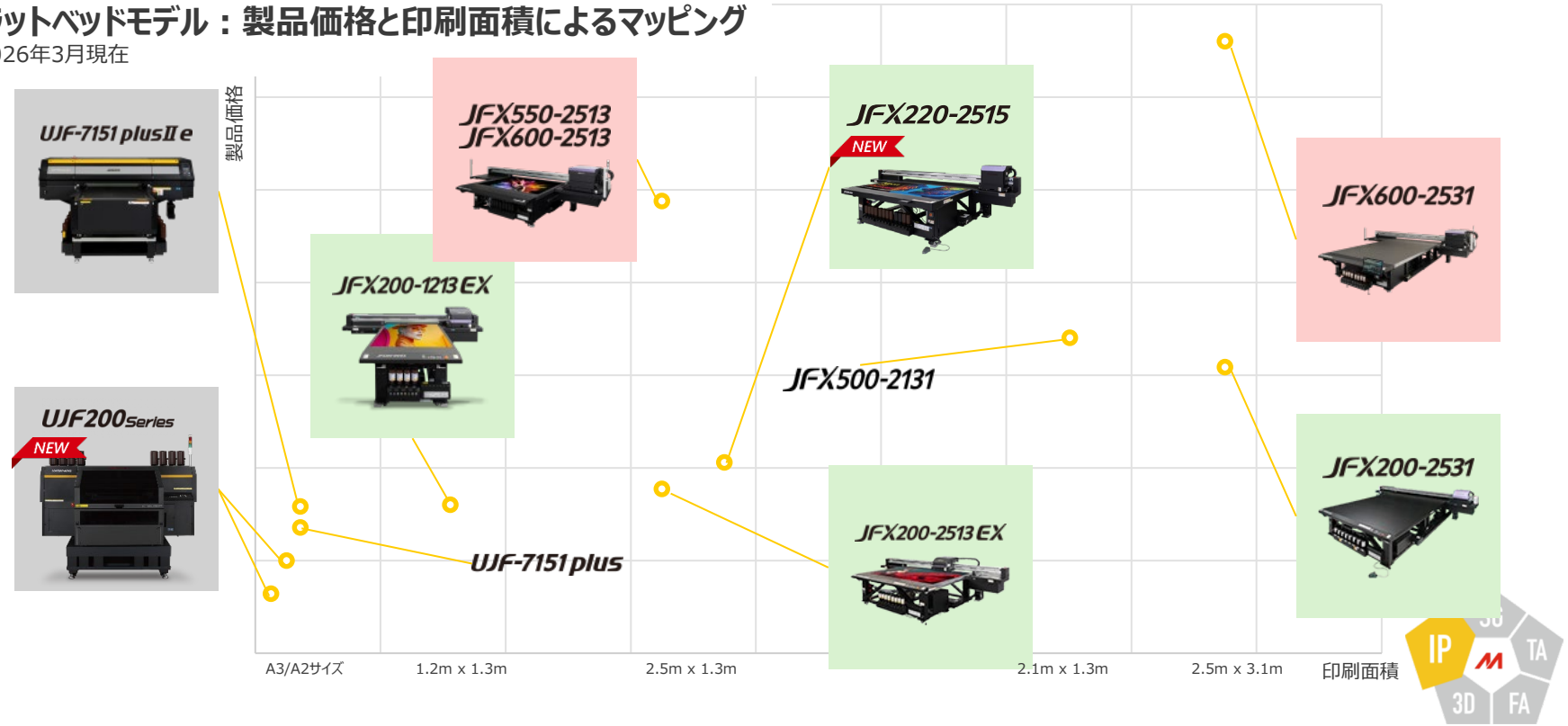
© C.F.MARTIN & CO.,INC.

製品ラインナップ：IP市場向け

製品写真：24年3月期 – 26年9月期 リリース　　エントリーモデル　ミドルモデル　ハイエンド（フラッグシップ）モデル

フラットベッドモデル：製品価格と印刷面積によるマッピング

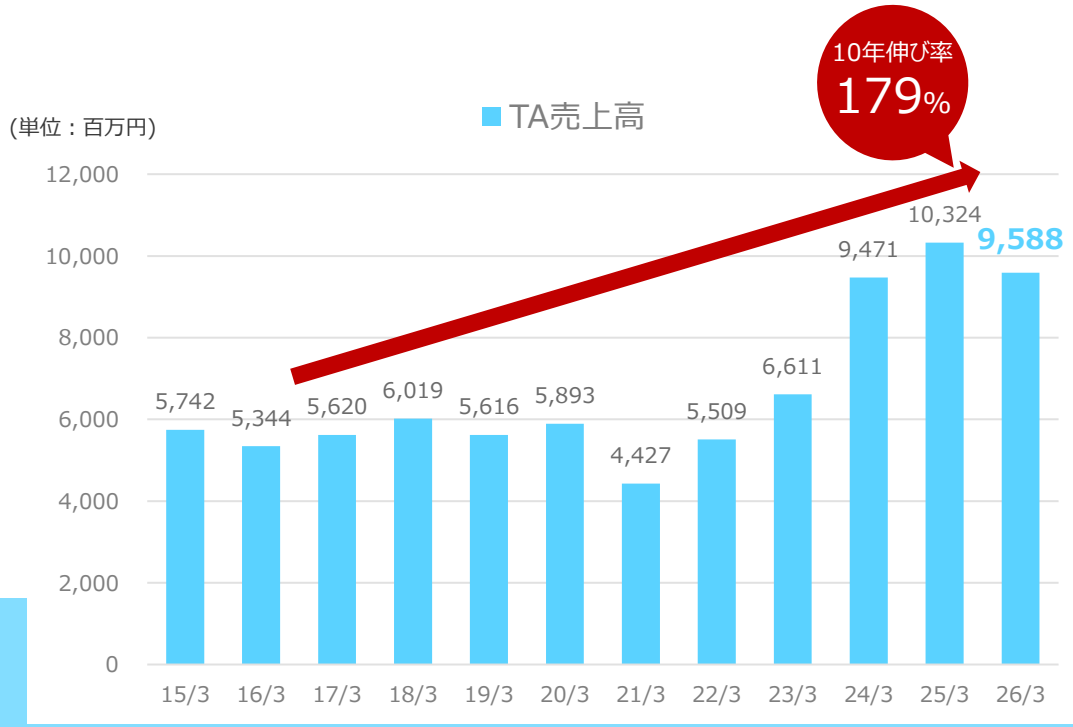
※2026年3月現在



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

売上高推移：TA市場向け

売上高推移





© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

製品ラインナップ：TA市場向け

製品写真：24年3月期 – 26年9月期 リリース　　エントリーモデル　ミドルモデル　ハイエンド（フラッグシップ）モデル

DTFモデル

TxF330-800
NEW



TxF150-75



TxF300 Series



昇華転写モデル：製品価格と生産性によるマッピング

※2026年3月現在

















価格

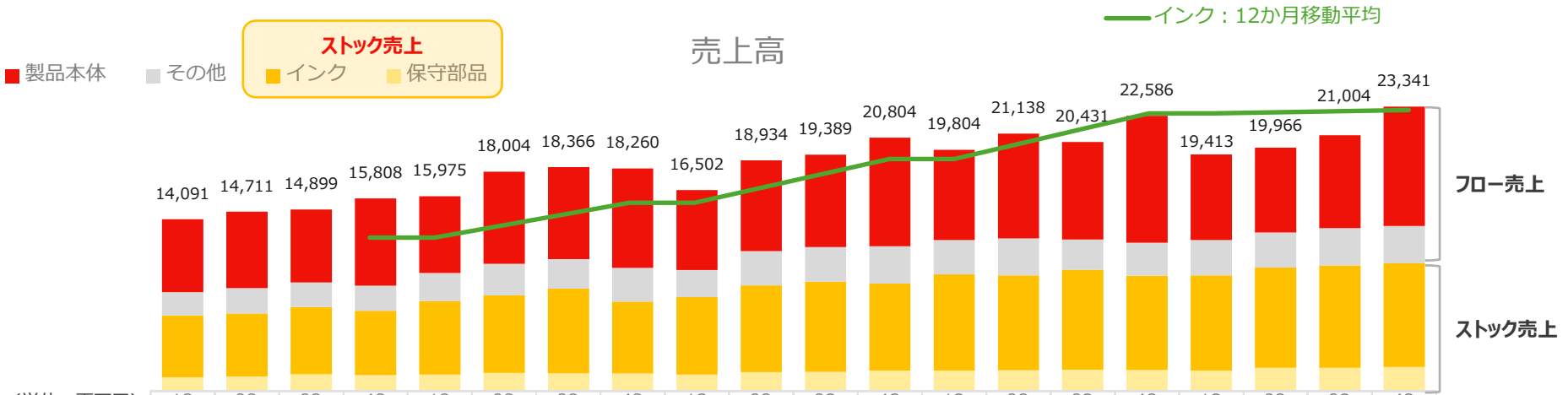
生産性



© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング　（証券コード：6638）

売上高推移：インクのスケールメリット（インクの移動平均）

- 製品本体の市場稼働台数の拡大に伴い、インク・保守部品等の**ストック売上**が着実に増加
  安定的な消耗品需要の拡大が、収益基盤の強化に寄与
- これらの消耗品需要を原詩として、開発投資を継続できる好循環を構築



(単位：百万円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	22/3期				23/3期				24/3期				25/3期				26/3期			
合計	14,091	14,711	14,899	15,808	15,975	18,004	18,366	18,260	16,502	18,934	19,389	20,804	19,804	21,138	20,431	22,586	19,413	19,966	21,004	23,341
製品本体	5,970	6,270	5,981	7,167	6,288	7,566	7,503	8,141	6,572	7,443	7,560	8,914	7,407	8,602	8,000	10,416	7,021	6,961	7,626	9,800
その他	1,901	2,084	2,025	2,061	2,291	2,577	2,462	2,778	2,220	2,829	2,841	3,066	2,810	3,049	2,476	2,691	2,905	2,867	3,073	3,051
インク	5,092	5,162	5,518	5,266	6,045	6,367	6,926	5,902	6,345	7,105	7,409	7,138	7,891	7,771	8,198	7,737	7,801	8,224	8,394	8,511
保守部品	1,126	1,194	1,374	1,313	1,349	1,492	1,474	1,437	1,364	1,555	1,577	1,685	1,695	1,715	1,756	1,740	1,685	1,913	1,909	1,978

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

代表的な産業用インクの種類と特長

溶剤：PVCアタック：前処理不要

ソルベントインク



屋外耐候性

ソルベント（有機溶剤）がPVC※の表面を侵食し揮発、顔料が食い込むことで高い屋外耐光性/耐候性/耐擦過性を実現するインク

- 環境配慮型のインクで認証取得

対象素材：PVC※など






※PVC=ポリ塩化ビニール

紫外線で硬化：素材を選ばない

UV硬化インク



紫外線で即硬化

UV光（紫外線）を照射させることにより、硬化・定着するインク

- 乾燥時間が不要
- 様々な素材へ印刷

対象素材：樹脂、ガラス、金属など





高温でガス化、ポリエステルに着色

水性昇華インク



水を使用しない染色

ポリエステル素材へのプリントを飛躍的に美しくする高濃度インク

- 紙転写 / ダイレクト印刷に対応
- 蛍光色にも対応し発色が鮮やか

対象素材：ポリエステル




© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

サステナビリティ方針とマテリアリティ

持続可能な社会への貢献を、さらに効果的・効率的に推進すべくサステナビリティ方針とマテリアリティ※

※重要課題

当社グループのサステナビリティ方針

1. 産業印刷のデジタル・オンデマンド化を推進し、持続可能な社会の実現に貢献する
2. 安心して成長・挑戦できる職場環境を提供し、地域社会の維持・発展に尽力する

マテリアリティ	関連するSDGs番号
既存・新規事業を通じた産業印刷のデジタル化 インクジェット×デジタル・オンデマンド印刷で、サステナブルにものづくり	
イノベーションを通じたサステナビリティへの貢献 技術力で社会課題にソリューションを	
グループ人財の活躍と地域社会の活性化 挑戦を貴び、安心して働ける職場作り 地域とともに歩み続ける地元企業として	
責任あるサプライチェーンの実現 環境リスク等の予防・低減、製品の安定供給へ	
企業成長に応じたガバナンスの徹底 テクノロジーや教育を活用し、経営管理体制・内部統制を強化	

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）

IRメール配信
登録はこちら

本資料に関するお問合せ先

株式会社ミマキエンジニアリング
ＩＲ部
https://ir.mimaki.com/

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング （証券コード：6638）